

- 動画による作業マニュアルを作成し、農業未経験者でも分かりやすく統一した指導に取り組んでいる
- 従業員自らが日常の問題や課題などを定期的に検討し改善を提案、作業の効率化を図っている

## 概要

【設立】 2006年3月

【代表者】 都築 興治

【売上】 22,000万円

【事業内容】 水稻・野菜の生産、加工、販売

【経営面積】 水稻150ha、野菜20ha

【主要取引先】 地元スーパー、直売所、飲食店等

【従業員数】 正社員10名、パート・アルバイト30名

【ホームページ】 <https://www.tsuzuki-farm.com/>

【会社の特徴】 「農業で食を楽しく豊かに」を理念に生産するだけでなく、消費者のニーズに合わせて、生産から加工・販売までに取り組む。



## 労働者の負担軽減・労働環境整備等の特徴的な取り組み

### 【労働者の負担軽減】～作業マニュアル・ほ場管理アプリの活用～

- ・水稻の草刈作業、野菜の収穫作業、出荷調製作業において、動画を活用した作業マニュアルを作成し、未経験者にも分かりやすく、統一した指導、生産性の向上に取り組む。
- ・ほ場管理アプリを導入し、場所や作付品種、作業受託等を地図上で管理。現場での無駄を省き作業の効率化、作業時間の軽減に取り組む。

### 【労働環境整備】～従業員の取り組み～

- ・水稻部門と野菜部門に分け生産性の向上を図っています。各部門にリーダーを設置。作業毎にも責任者を置き、従業員一人ひとりが責任を持って働く。
- ・従業員は作業記録を作成。作業の時間や面積、作業量、目標数値等を付けて、一日の成果を振り返ることで従業員のスキルアップに結び付ける。また、目標達成状況に応じて毎月自社のお米を支給。
- ・従業員が日常の農作業等において、気づいたことや問題・課題等を集め、月1回開催するミーティングにて話し合いを行い、問題解決・改善に取り組む。

## 風通しの良い職場づくり

- ・毎日の朝礼、月1回のミーティングを実施。（作業の進捗状況や問題・課題などの情報を共有）
- ・従業員の休憩室、男女別トイレ、シャワー、更衣室を完備。
- ・年2回ほどの慰労会、年1回の社員旅行を実施。
- ・農閑期やサマータイムなど季節に応じた変形労働時間制を導入。